

報道関係者各位

学習に困難さを持つ児童生徒のための
個別学習支援計画書 (ISSP: Individual Study Support Plan)
作成システムの完成および公開について

平素は弊社をお引き立て頂き、誠にありがとうございます。この度、株式会社アットスクールは、平成 21 年よりその設計と開発および検証作業を続けて参りました、学習に困難さを持つ児童生徒のための「個別学習支援計画書 (ISSP) 作成システム」を完成させ、公開する運びとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 開発の背景

文部科学省によれば、昨今の日本において、通常の学級に在籍しながら、学習面および行動面でなんらかの困難を示す、発達障害の可能性があつて特別な教育的支援を必要とする児童生徒の割合は、全体の約 6.5% にも及ぶとされています (平成 24 年、文部科学省調べ)。

そこで、校内委員会の設置や特別支援コーディネーターの指名といった施策以外に、必要に応じて、児童生徒一人ひとりの障害の状態に応じたきめ細かな指導が行えるよう、一人ひとりの教育的ニーズに対応した指導目標や指導内容・方法を盛り込んだ、個別の指導計画の作成が望まれています。

しかし、現場の教師の指導歴によって意識の差があつたり、作成のための時間の確保が難しかったり、事務量のさらなる増加への危惧が存在することなどから、その作成率は、公立小学校で 88.2%、公立中学校では 81.8% と、一定の取り組みが進められているものの、特別支援が必要な生徒の計画書の実作成率は 40% 弱と、まだまだ低い状況となっています (平成 22 年、文部科学省調べ)。

このような状況に鑑み、弊社は、平成 21 年より、個別の指導計画のうちのとくに学習領域に絞り、コンピュータを活用することで、子どもたち一人ひとりのニーズに対応した、有用性の高い「個別学習支援計画書 (ISSP)」を提供することの出来るシステムの開発を行なつて参りました。

2. システムの概要

弊社の「個別学習支援計画書 (ISSP) 作成システム」は、オンライン上で公開、運用されます。

利用者は、手持ちの端末からインターネットを介してシステムにアクセスし、保護者のお子さんに対する願いや生育歴上に見られたお子さんの特徴、指導者 (教師) によって観察された学習面や行動面での所見など、主観的な指標 (情報) をチェックリスト形式で入力し、それに加えて、知能発達検査 (WISC 検査) や学力検査の結果 (各教科の領域別定着度) など、客観的な指標 (情報) を入力します。

そして、所定の演算を経て、子どもたち一人ひとりの認知特性に応じた学習指導の目標や手立て、おすすめの教材などが盛り込まれた支援計画表が自動的に作成される、というものです。

(※裏面につづく)

3. 導入の成果

弊社の「個別学習支援計画書 (ISSP)」とその作成システムを導入することによって、

(保護者の方)

- ・子どもが何年生のどこでつまづいているのかわからないので知りたい。
- ・知能発達検査等は受けさせたが、結果をどう活用したらよいのかわからないので知りたい。
- ・子どもの認知特性に合った効果的かつ具体的な学習方法について知りたい。

(指導者の方)

- ・児童生徒の WISC 検査や発達に関する情報等は持っているが、指導にどう活かしたらよいのかわからないので知りたい。
- ・児童生徒の特性に合った効果的な指導方法があれば知った上で実行したい。
- ・計画書の必要性は感じているものの、作成のための時間がとれないのでなんとかしたい。

といった、保護者および指導者のニーズに、包括的かつ具体的に、応えることが可能となります。

とくに、指導者は、これによって、計画書を作成する労力が大幅に削減され、なおかつ、指導の方向性が明確になり、内容の吟味や実際の指導にあてる時間を増やすことが可能となります。

また、保護者や指導者の主観のみに頼ることなく、客観性のある目標や指導方法、教材の情報が提供されることで、なにより、子ども自身の学習に関するストレスが軽減され、自分に合った方法で学習の習熟度を高めたり、目標を達成出来たりする機会が増え、本人が、「やればできる」という自信を持つことが出来るようになります。

さらに、その結果として、発達障害の二次的障害としての自己評価の低下、不登校やひきこもり、いじめなどが解消されるといった、副次的な成果も期待することが出来ます。

*

*

*

弊社の調べた限りでは同様のシステムは他に類例がなく、本邦初の画期的なものであると自負しております。わたしたちは、読み・書き・計算、コミュニケーションにおいて苦手さがあっても、一人でも多くの子どもたちが「勉強が好き」「学校が楽しい」と思えるようになることを願って、このシステムを開発して参りました。今後は、各機関等で、これをご活用いただければ幸甚に存じます。

会社概要

- (1) 商 号 : 株式会社アットスクール (<http://www.at-school.jp>)
- (2) 代 表 者 : 代表取締役 鈴木 正樹
- (3) 本 店 所 在 地 : 滋賀県草津市大路 1 丁目 18-28 藤井ビル 2F (〒525-0032)
- (4) 設 立 年 月 日 : 平成 19 年 6 月 27 日
- (5) 主 な 事 業 の 内 容 : 家庭教師派遣、発達障害児童生徒対象塾、発達障害・不登校支援・ソーシャルスキル・トレーニング、発達・子育て・教育相談、教育セミナーの企画・運営、LD 児用教育教材の開発・販売、広域通信制高等学校 ECC 学園高校サポート校、障害児等日中一時支援事業 (草津市・栗東市・守山市・野洲市指定)、など。
(関連法人: 一般社団法人 発達サポートセンター・ピアすまいる)
(指定障害児通所支援事業所: 児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援)
- (6) 資 本 金 : 450 万円

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社アットスクール 本件担当 鈴木正樹

Tel: 077-565-7337(代) Fax: 077-565-7347 E-mail: suzuki@at-school.jp

本システムの Web ページ <http://www.at-school.jp/issp/>

以 上